

赤坂学区まちづくり推進委員会

委員長 大島 功之

（問合せ先） 084-951-1001（赤坂交流館）

事業内容

- (1) 生涯学習推進事業
- ①生涯学習講座 (通年 年間30回 297人)
 - ②まちづくり研修会 (7月23日 江田島第一術科学校他 31人)
- (2) 生活安全に関する事業
- ①防災訓練 (11月26日 赤坂小学校 240人)
- (3) 地域福祉に関する事業
- ①献血推進事業 (9月10日 JA赤坂支店 69人)
 - ②給食サービス事業 (年3回 324食)
 - ③生活支援活動 (通年 7回 29人)
- (4) 環境保全に関する事業 (通年 294人)
- (5) 地域ぐるみの社会参加事業
- ①夏まつり (8月11日 赤坂小学校 450人)
 - ②子どもまちづくり委員会 (通年 162人)
- (6) 郷土芸能保存事業 (通年 80人)
- (7) コミュニティ育成事業
- (8) まちづくり推進委員会運営事業
- ①まちづくりだよりの発行 (年3回 発行)
 - ②まちづくり運営事業



焼きいも販売（子どもまちづくり委員会）



土のう作り・積み土のう体験（総合防災訓練）



飲食・遊びのコーナー（夏まつり）

成果

- ・通常どおり開催できた「夏まつり」では、各団体が協力・連携し実施することができ、多くの人の参加がありました。「総合防災訓練」は、実施することで防災への意識を高めることができました。
- ・生活支援活動をスタートさせ、研修会やサロンも開催することができました。

課題

- ・役員等の担い手不足が課題でもあるため、行事の実施にあたっては、役員等に負担のかからないやり方を工夫していく必要がある。

課題解決にむけて

- ・課題解決に向けて、キッチンカーの招へい等による外部資源の活用や事業規模の縮小等、見直しが必要である。

赤坂学区の「生活支援活動」が始まりました

赤坂学区では、2023年(令和5年)4月から、「高齢者等のちょっとした困りごと」を解決するために、ボランティアを募り「お助け隊活動」をはじめました。その名も「生活支援グループ AKASAKA」です。

活動内容は、庭の草取りや不要木の伐採、室内の掃除や不用品の処分、簡単な日曜大工などです。

この活動は有償ボランティアであり、一人あたり200円～500円の利用料金が生じます。ただし、同居や近所の家族で対応できる場合は、お手伝いをする事ができません。なお、専門的な内容には他の事業者を紹介します。

では、2023年度(令和5年度)の活動を紹介してみましよう。



ユニフォームを着て作業します



設立総会の様子



最初の依頼は溝掃除



不要物の処分



生垣の剪定



樋の掃除



草の処分



庭木の剪定



不要津の処分

PR 不足か、一年間の依頼数は多くありませんでしたが、少し負担の多い作業もありました。今後も、活動を重ね、どこまでが可能かを判断しながら、地域のみなさんの困りごと解決のお手伝いできればと願っています。